

【報告】最近の状況

令和2年12月15日
東日本高速道路(株)

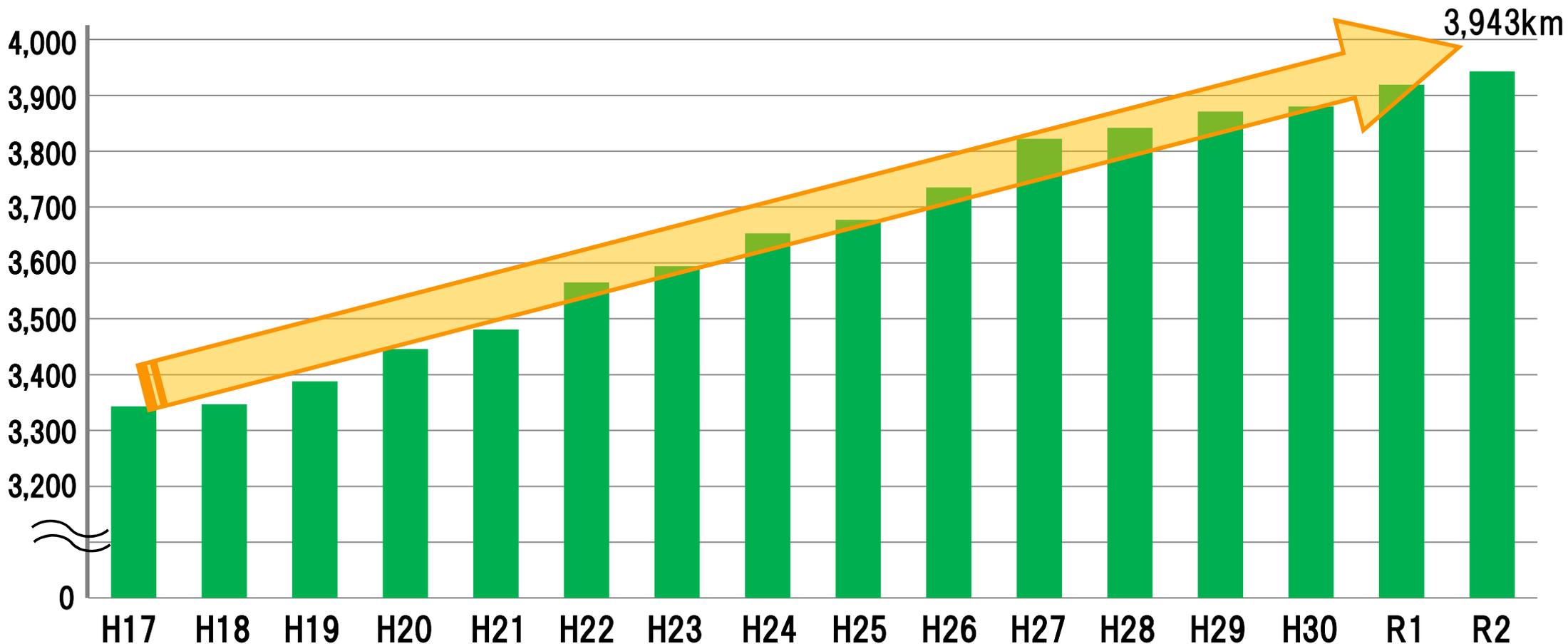
あなたに、ベスト・ウェイ。



1. 管理延長の推移

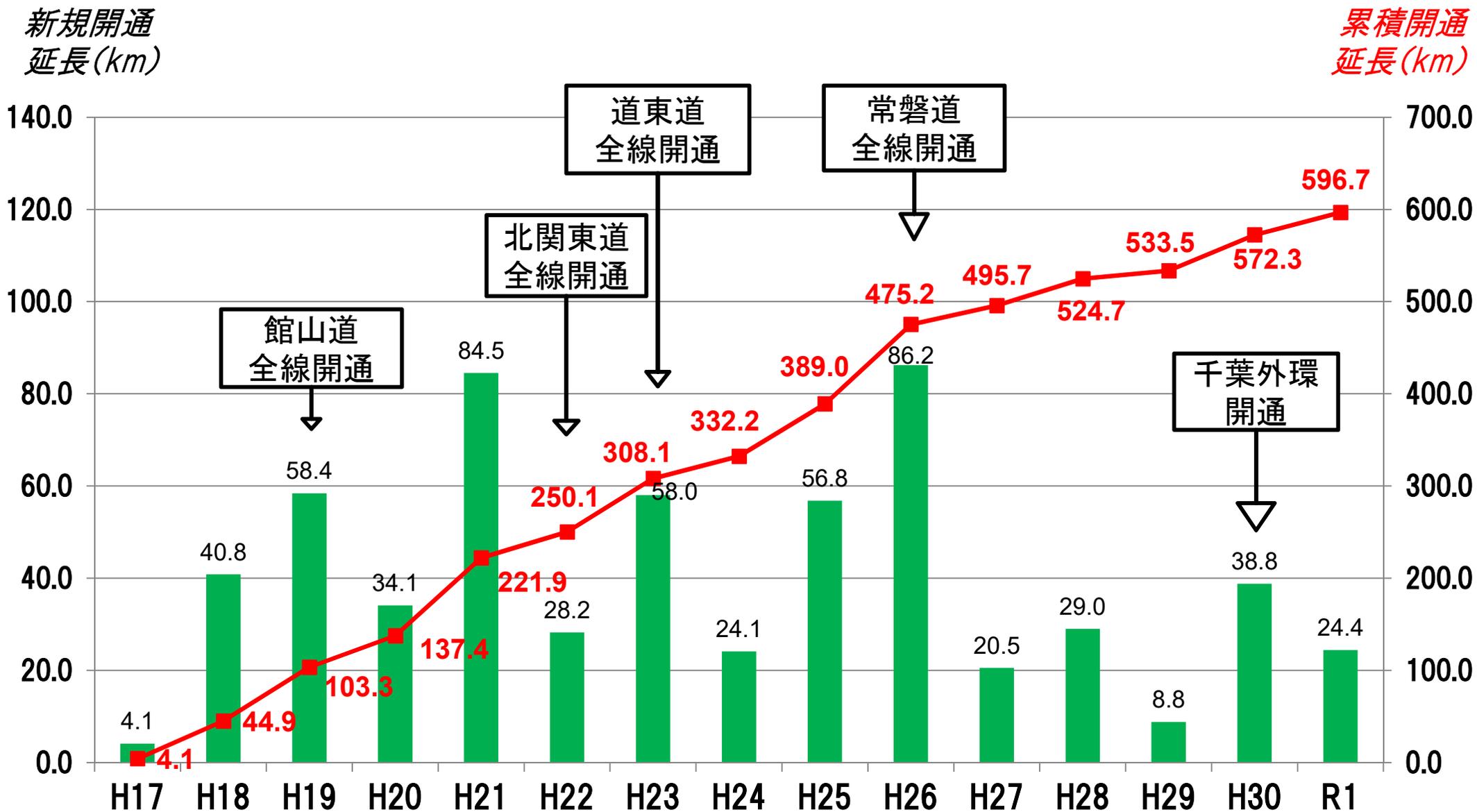
■ 当社の管理延長は、民営化以降に約600km増加

期首管理延長(km)



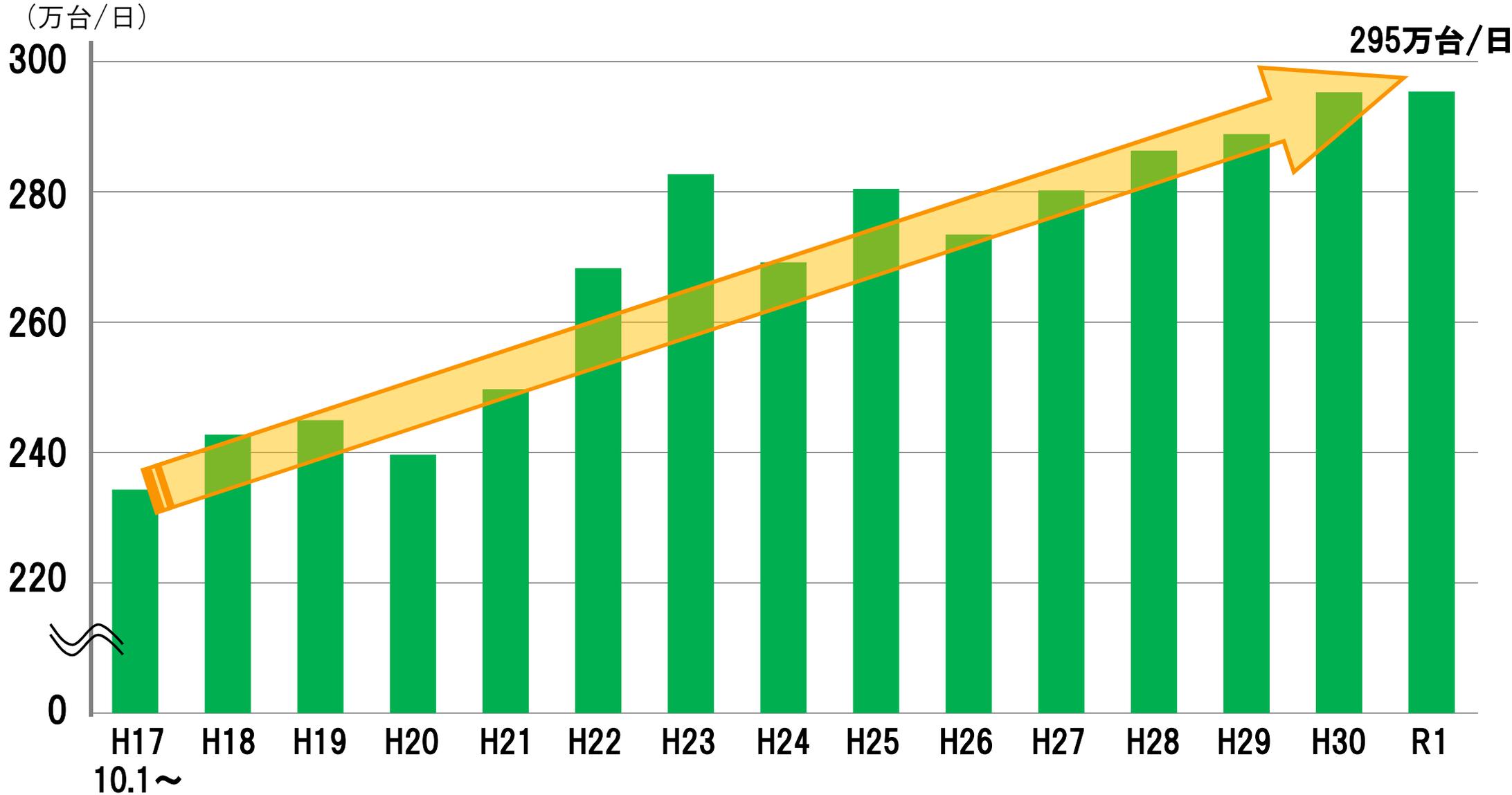
(※) H20.1 三陸道(鳴瀬奥松島～石巻河南) 無料開放 L=12.4km
H25.6 仙台南部道路 宮城県道路公社より移管 L=12.2km

2. 新規開通延長の推移



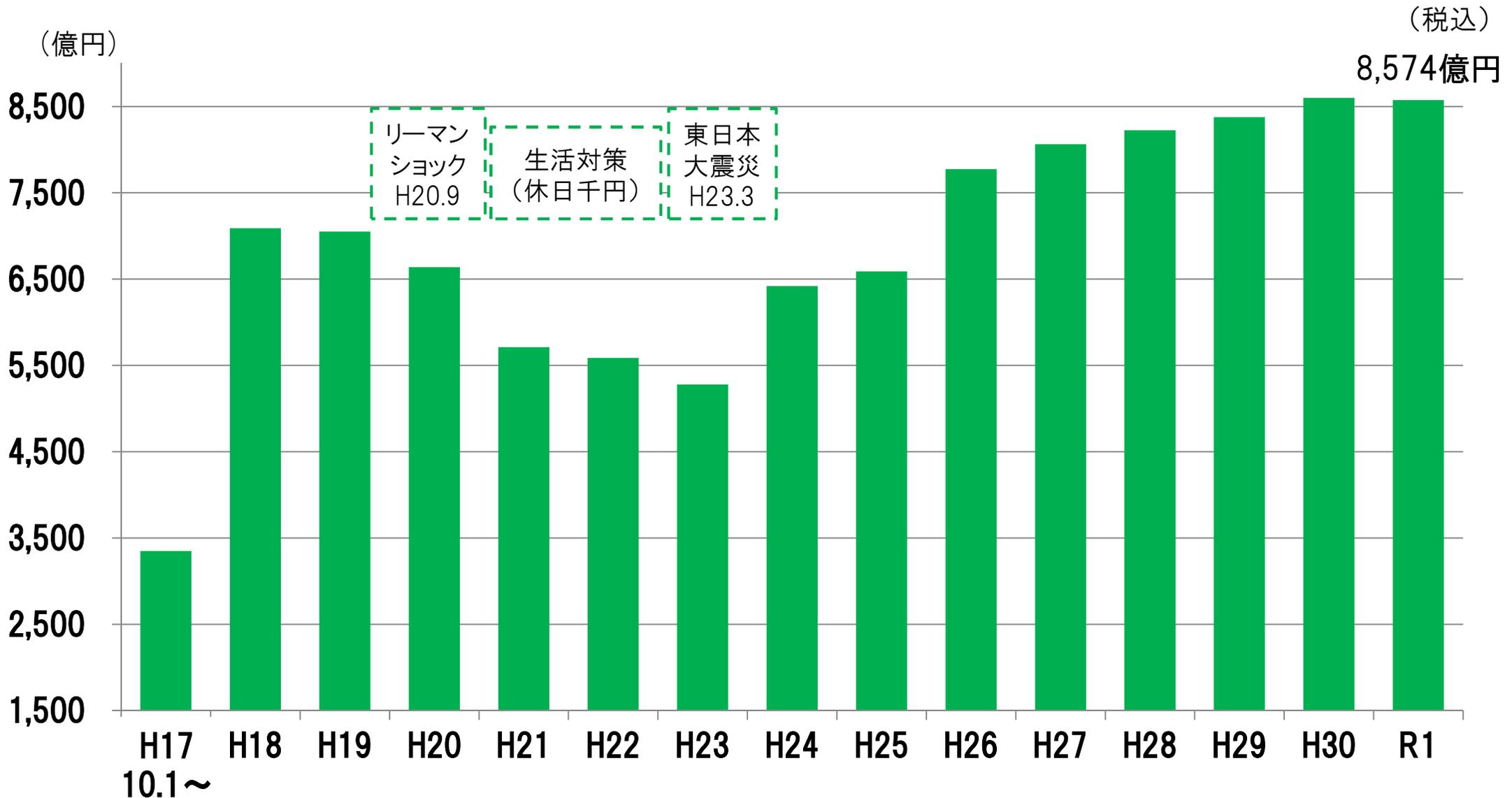
3. 利用交通量の推移

■ R1年度の1日あたり通行台数は、**約295万台/日**



4. 料金収入の推移

■ R1年度の1日あたり料金収入は、約23億円/日



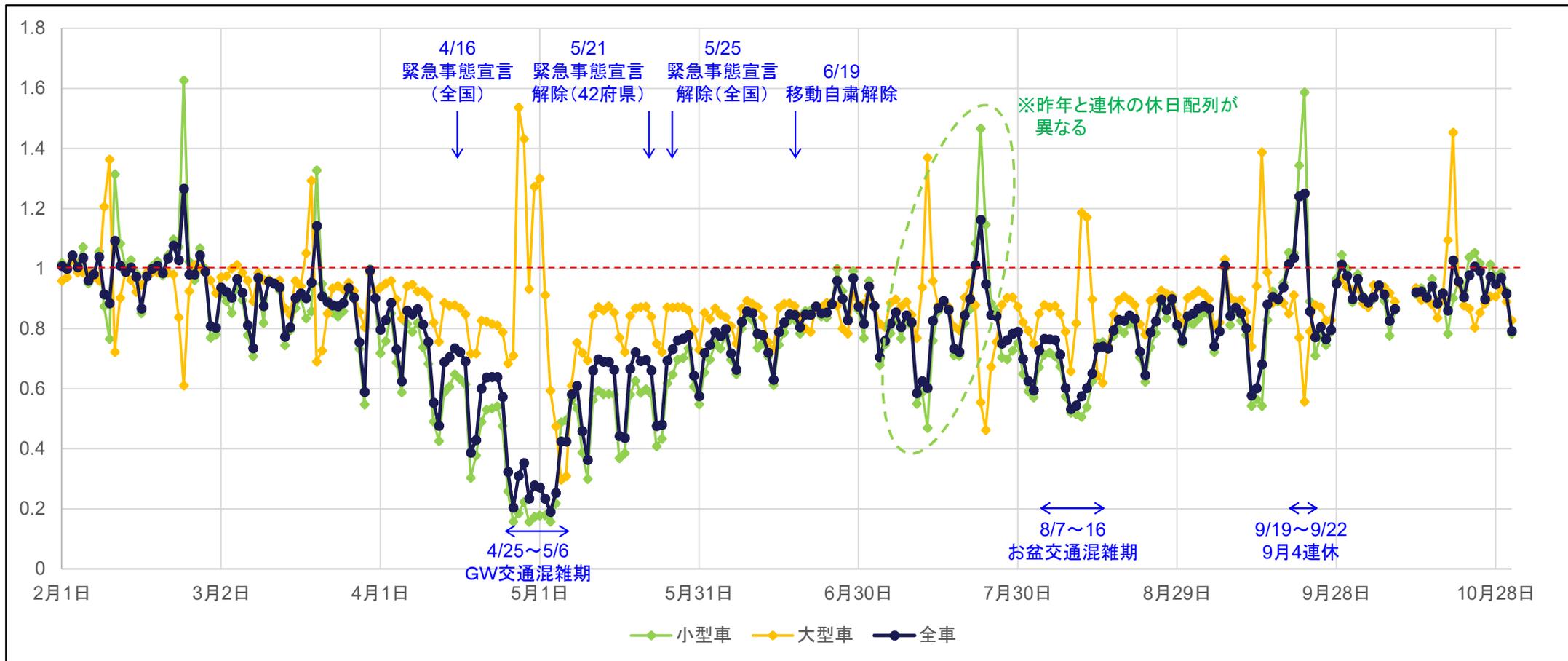
5. 新型コロナウイルスによる影響(交通量)



- 東日本管内の交通量は、3月以降GWにかけて減少。
- GW以降緩やかな回復傾向にあるが、緊急事態宣言解除以降でも休日交通量の落ち込みが顕著に現れている。
- 移動自粛解除後に対前年比90%近くまで回復するも、以降は対前年比70%~80%を推移。
- お盆期間中(8/7~16)においては対前年比64%であったが、9月4連休(9/19~22)においては107%^(※)に増加

《日別全車交通量の推移(対前年比)》

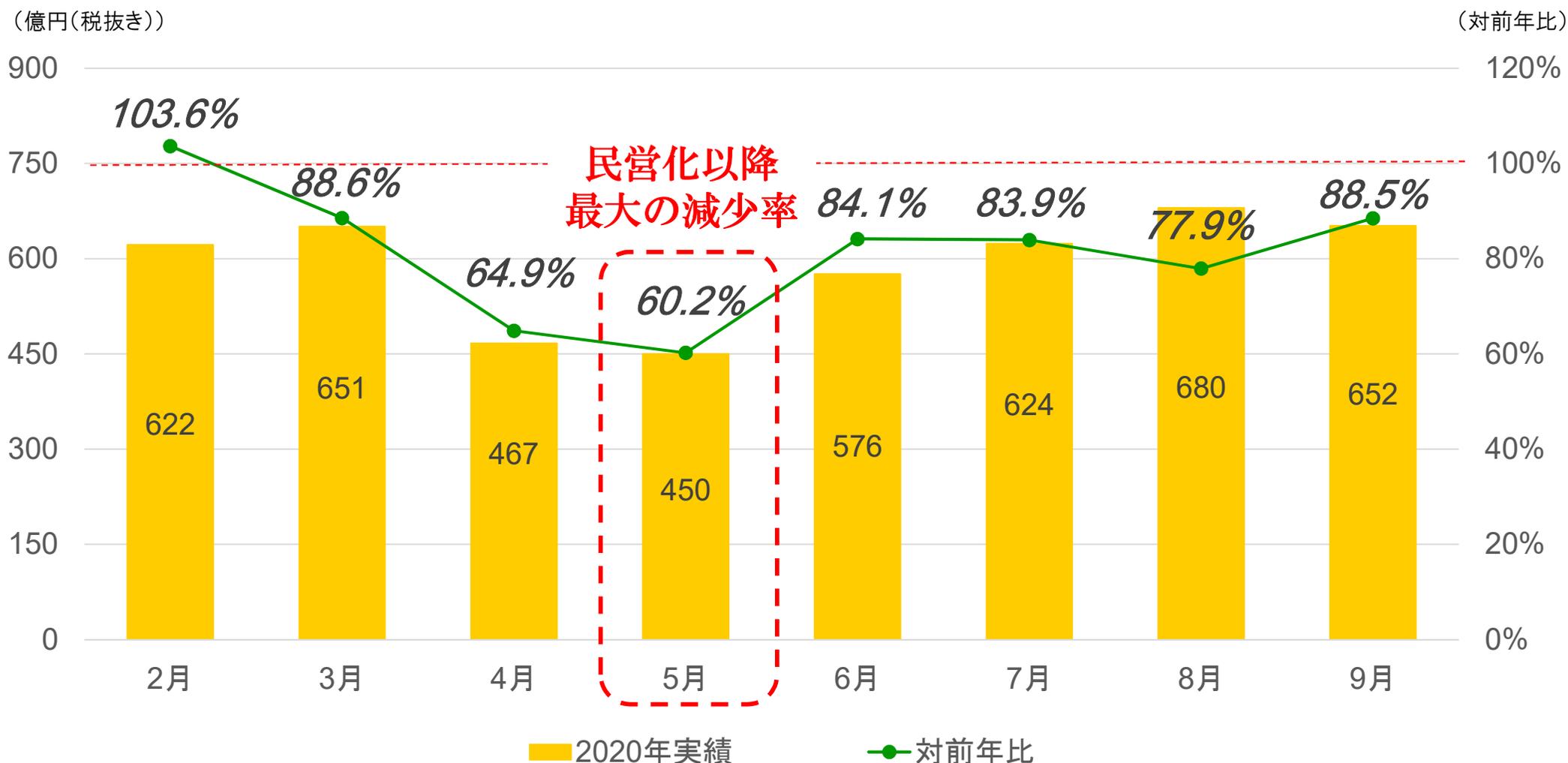
(※) 昨年度3連休(R1.9.21(土)~23(月))と今年度4連休との比較



※ 東日本管内代表12断面による単純平均にて算出
 ※ R1.10.12~14 台風接近・上陸に伴い、管内広範囲に影響

6. 新型コロナウイルスによる影響(料金収入)

- 4月7日に発令された緊急事態宣言に伴う不要不急の外出自粛要請の影響により、前年同月と比べた料金収入は、大幅に減少。
- 5月の料金収入は東日本大震災発生時（H23年3月）を上回り、民営化以降で最大の減少率になった。
- 緊急事態宣言解除後の6月以降も前年同月比で約8割程度。
- 新型コロナウイルスによる経済活動等への影響が今後どれだけ残るか見通せない状況。



7. GoToトラベルキャンペーンの実施

- 「STAYNAVI」との連携により、宿泊とセットで高速道路も対象に(9/18～)
- 星野リゾートのスキー場とドラ割ウィンターパス2021をセットとした商品も利用開始に(12/19～)

ETC限定 ドラ割 普通車・軽自動車等

宿泊とセットで高速道路も対象に!

Go To トラベルキャンペーン

対象期間 2020年 9月18日(金)～2021年 2月1日(月) 一部コースを除く

GoToトラベル 事業対象 **冬の旅 × ドラ割 ウィンターパス2021**

GOTO トラベル

高速道路料金と 日帰りパック または 宿泊とのセット利用で **最大50%お得!**

ご利用期間前に、①旅行商品「日帰りパック」または「宿泊」（クレジットカード払い）、②高速道路料金「ドラ割ウィンターパス2021」の2つを各々お申込みいただき、セットでご利用されると、Go To トラベル事業の支援対象として、旅行代金と高速道路料金の総額の1/2相当額の国の支援をうけられます。

2020年12月19日(土)～25日(金)及び2021年1月4日(月)～2月1日(月)

対象エリア内が 定額料金で 乗り降り自由!!

GoTo TRAVEL キャンペーン

対象エリア:

- 北海道
- 北東北
- 東北6県
- 群馬 長野 新潟
- 南東北
- 栃木 茨城
- 千葉 茨城

